

ミューズ

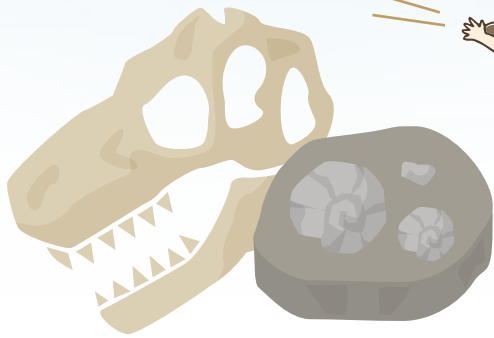
MUSE

くまもと

2020 春・夏
Spring Summer



見たい!!



contents

見どころ紹介 島田美術館 / 玉名市立歴史博物館 / 八代市立博物館
 こころピア / 未来の森ミュージアム

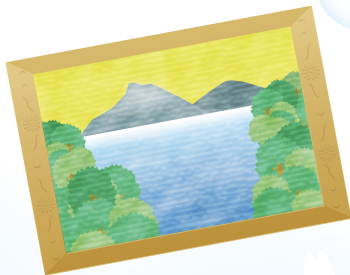
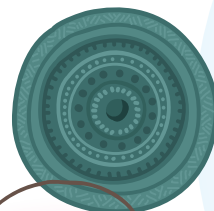
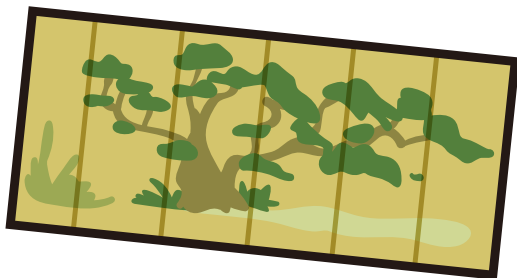
コレクション紹介 菊池神社歴史館

博物館のお仕事 熊本博物館

美術館・博物館紹介 田原坂西南戦争資料館 / 犬飼記念美術館

展示イベントのご案内

触れたい!!



学びたい!!



新型コロナウイルス感染拡大の影響により、展示・イベント等の期日が変更になる場合があります。
詳しくは、各館のホームページ等で御確認ください。



光秀の残映

島田美術館

令和2年2月5日(金)～6月22日(日)

8
Map
C-2

江戸時代を通じた明智光秀と肥後熊本^{えいご}の縁をたどる「光秀の残映」展が始まりました。光秀と細川藤孝（のちの幽斎）は、共に最後の室町将軍義昭から信長に仕え、また文化への造詣も深く公私に近しくありました。藤孝長男忠興の正室となった光秀の娘玉は、忠隆ら三男三女を生み、本能寺の変で散った光秀の血脈を細川家に残しました。

九曜紋と桔梗紋が金蒔絵された手箱は、母方の明智玉に因んで明智家の桔梗紋を九曜紋に併用した忠隆を家祖とする細川内膳家を示しています。茶色の地に鶴や隠れ蓑といった縁起物のほか「丁子」（クローブ）など当時珍重されたものが宝として刺繍された腰巻は、高級武家の女性だけに許された夏の装束。共に玉所用と伝わったものです。



大玉名展

玉名市立歴史博物館 ころこピア

前期 きらめく歴史

令和2年4月25日(土)～7月12日(日)

後期 きらめく人びと

令和2年7月26日(土)～10月18日(日)

14
Map
C-2



同田貫上野介（前期展示）

私たちのふるさと玉名は、かつて菊池川を中心に港町として繁栄を続けてきました。またふるさと玉名を自分の原点として各分野で活躍した偉人も多く輩出しています。

当館では、その歴史や文化を物語る資料を開館以来収集し、研究と保存をしてきました。本展では、これまで伝えられてきた資料をとおして、皆さんと一緒にふるさとの魅力について考え再発見していただきたい、さらに玉名に愛着をもつ機会となることを願って開催します。市民の心と心の架け橋という意味で当館は「ころこピア」と名付けられました。玉名に魅力を感じ愛着をもつ人たちの架け橋になる、その想いを胸に当館はこれからも活動していきます。

日本マラソンの父・金栗四三（後期展示）



武将の備え～八代城主松井家の武器と武具～

八代市立博物館 未来の森ミュージアム

令和2年4月24日(土)～6月7日(日)

18
Map
C-4

戦陣を指揮する武将にとって、武器・武具は戦うための実用品であると同時に、自らの存在をアピールするファッションアイテムでもありました。武将たちは、武器・武具の使い勝手のみならず、その美しさにも気を配ったのです。

江戸時代に八代城主をつとめた松井家には、五百点を超える武器・武具が伝来しています。これらの中には、平安時代末期から室町時代にかけて製作された刃文の美しい刀剣、種々の材料や技法を駆使した肥後掬、蒔絵をほどこした豪華絢爛な馬具、兎の耳を模したユニークな形の兜、細川三斎流として名高い洗練されたデザインの甲冑、高級な羅紗を用いた派手な色合いの陣羽織などが含まれており、当代武将たちの美意識の高さをうかがうことができます。

また、松井家には、武器・武具を配した松井家歴代当主の肖像画が伝来しています。ここに描かれる武器・武具は、戦陣の褒美として主君から与えられたもので、拝領品である武器・武具が、御家の名誉を象徴する品として取り扱われていたことがわかります。

本展では、松井家に伝来する武器・武具とそれに関わる絵画・古文書など約百点を展示します。本展を通して、武器・武具の実用性を超えた意味について考えていただければ幸いです。



くろいろかわつみどうこんいと いむけべいとおどしく そく
栗色革包胴糸射向紅糸威具足
江戸時代前期（17世紀）

いむけ 射向部分(弓を射るとき前にくる部分)のみ、紅糸で威した具足で、細川忠興が好んで用いたスタイルです。この具足は、忠興が息子忠利に与えたもので、幕末までは熊本城内で保管されていましたが、明治5年(1872)、熊本城を鎮西鎮台(のちの熊本鎮台)に引き渡すに際し、松井家に移管されました。

コレクション紹介

菊池家憲「寄合衆内談の事」(国指定重要文化財) 菊池神社歴史館

Map
D-2

この文書は菊池第13代武重公の御自筆の起請文で、六百数十年の年月を経た今も御血判が鮮やかな血の色を匂わせ、神気肅然として身に迫るものがある。武重公は延元3年(1338)この三箇条の家憲を制定し、菊池家伝統の精神を宣明すると共に、一族和衷協力して時勢に対処せんと八幡大神に誓約された。明治維新に際して、明治天皇が天地神明に誓って示し給うた五箇条の御誓文の第一条「広く会議を興し、万機公論に決すべし」は菊池家憲の精神が参考とせられたと伝えられる。第一条では天下の大事朝廷の事に関しては、内談の議定ありといえども、最後の断は総領家督の決定によることとする。但し第二条に於いて、肥

後の国の政務政事は家督の当主が優れた意見を出しても、内談衆が一致しなければこれを捨ててもよろしいというのであって、内談の義を優先せしめるのである。第三条では一門間の不平、不満、闘いの表現である「訴え」即ち訴事訴訟を禁じ、内談衆及び一門の一致団結を要請しているのである。一諸説あり

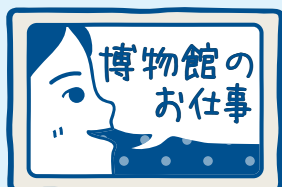
菊池家憲(寄合衆の内談の事)
国指定重要文化財(菊池神社宝物)



⇒ 菊池神社歴史館

南朝の忠臣、菊池氏を祀る菊池神社は、菊池氏の歴史とその精神及び郷土の文化を紹介展示のため大正8年に建設、国指定博物館となり、昭和45年に新築、同63年新館増築、現在に至る。菊池氏24代の関係資料約400点、国指定重要文化財2点展示中。

菊池市隈府 1257 TEL: 0968-25-2549
開館時間: 9:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで)
休館日: 年中無休
入館料: 大人 300 円、大学・高校 200 円、小・中学生 100 円、
団体割引あり



「資料の収集・登録・公開」

熊本博物館 清水 稔



熊本博物館は、人文系と自然系の展示に加えプラネタリウムも併設した総合博物館です。私の担当は「動物」で、アリからクジラまで、海のものから山のものまで幅広く扱っています。自然系学芸員は「フィールドに出てなんぼ」なのですが、館内での雑務に追われる現状では、人文系学芸員や事務系職員から「楽しそうですね」と揶揄される昆虫採集や魚の調査などはおろそかになりがちです。そんななか、「江津湖の生物多様性保全のための調査に協力してできませんか」などという他部署からの依頼はありがたいもので、年に4度は大手を振って調査船に乗りに行き、思う存分魚にまみれます。

また、なかなか野外に出られずストレスの溜まりがちなおときには、時間を見つけて未整理採集物の標本化・登録作業に精を出します。博物館の基本であり、最も重要な業務なのですが、展示や普及・教育活動に比べると地味であり注目されません。しかし、収蔵庫が片付くのと同時に登録標本の数が増えていくこの業務は、やればやっただけ成果が目に見える気持ちの良い仕事です。

これを自己満足に終わらせないため、博物館ではホームページ上で収蔵資料データベースを公開しています。利用者のなかには、定期的にチェックして「この虫、データベースになかったんで採集してきました」と、レアなものを寄贈してくれるマニアな方もおられ、想定外の効果も得られています。

ストレスから心を守るため、今日も私は登録作業に勤しんでいます。



データベースの検索画面



江津湖での調査の様子



⇒ 熊本博物館

昭和27年(1952年)に設立された総合博物館です。「未来へつなぐ熊本の記憶 集める・伝える・創造する」をテーマに、熊本の風土に育まれた歴史や自然などの多彩な資料を紹介する展示室のほか、講堂、実験・工作室、プラネタリウムなどでは、子どもから大人まで多くの皆さまに楽しんでいただけるイベントや各種講座も用意しています。

〒860-0007 熊本市中央区古京町 3-2
TEL: 096-324-3500
開館時間: 9:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで)
休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/29 ~ 1/3)、
保守点検期間等
入場料: 一般 400 円 大学生・高校生 300 円
中学生以下 200 円(市内小中学生は無料)



田原坂西南戦争資料館



〒861-0163 熊本市北区植木町豊岡 858 番地 1 TEL 096-272-4982

開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで) **休館日** 12月29日～翌年1月3日

入場料 一般(高校生以上) 個人300円 団体(20名以上)240円 小・中学生 個人100円 団体(20名以上)80円

※乳幼児、障害者手帳をお持ちの方、熊本市・鹿児島市・福岡市・北九州市に居住する65歳以上の方(証明できるものを提示)と同市内の小・中学生(名札か生徒手帳を提示)の入場は無料です。

施設の概要・特徴について教えてください

国内最後の内戦である西南戦争。その最大の激戦地、田原坂は熊本市北区植木町にあります。本資料館は、西南戦争に至る経緯や時代背景、戦いの様子などについて関係資料を展示し、近代日本の夜明けの姿と平和の尊さを学び伝える生涯学習施設です。

常設展示について教えてください

展示室の入り口付近にある巨大なコラージュ壁画、戦いの様子を立体的な音響と映像で再現した体感展示などが常設のものです。

実物資料については、定期的に開催している大小の企画展に加え、来館者などの要望に応え、随時、展示替えを行っており、常設のものはありません。いつ来ても、いつも違うものが見学できる、そんな展示を心がけています。



アプローチ展示

おすすめの収蔵品について教えてください

西南戦争に関わる武器類・衣服などの装具、文書・書画・写真…全てがおすすめ品ではありますが、特におすすめしたいのは(地味なものです)、学術的な発掘調査に伴って出土した銃弾・薬莖・砲弾片などです。これらが、どこから、どのように出土したかを分析することにより、田原坂の戦いの様子を具体的に復元することが可能となりました。



外観

今後の予定について教えてください

1 現在、令和2年度当初に開催の企画展の準備中です。主なものを紹介します。

○アプローチ展示室(熊本城コーナー)：西南戦争開戦当日の明治10年2月19日、熊本城と城下町が焼失しました。城下町の発掘調査で出土した焼失当時の出土品を展示し、明治時代の庶民の暮らしぶりを紹介します。

○体験学習ホール(無料コーナー)：西南戦争時、薩摩軍に包囲された熊本城から一人の密使が派遣されました。その名は谷村計介。様々な苦難を乗り越え、使命を果たした彼の活躍と生涯を紹介します。



体感展示室

2 田原坂観光ガイドの会との共同で開催しているガイドミニ講座。

令和2年度の予定をお知らせします。

時間はいずれも13時30分～14時30分。

5月10日「日本赤十字社が生まれた地」

9月13日「植木の戦い パート1」

2月14日「植木の戦い パート2」



検証展示

別館 弾痕の家



一般社団法人 犬飼記念美術館

こころと心のミュージアム

〒8621-2233 熊本県上益城郡益城町惣領 1530 TEL 096-286-3622

開館時間 9:30 ~ 16:30 休館日 土・日・祝日 (蔵品展の場合) 入場料 無料



施設の概要・特徴について教えてください

当美術館は平成17年益城病院創立55周年の節目にオープンしました。初代院長の個人コレクションを引き継ぎ、病院蔵品の品々をあわせ、地域における文化向上のため活動を行うことになりました。

展示・おすすめの収蔵品について教えてください

「人間国宝展」では益城町出身の漆芸家増村益城氏作品展を行いましたし、竹工芸家の宮崎珠太郎氏の企画展も行いました。これら両氏の作品がまとまった数あり当館おすすめ収蔵品でしょうか。10年以上ささやかながら毎月、月替わりで作品展示を行っていましたが、熊本地震で病院や美術館も倒壊し、立ち入り不能の状況に陥りました。震災の3年後、ようやく再開の目処がたち、病院が新たな土地に新築落成ができ、もとの地に美術館は「こころと心のミュージアム」として再開することができました。



人間国宝 増村益城展



竹の自在な魔術師 宮崎珠太郎展

今後の予定について教えてください

震災による被害は収蔵品にまで及び、通常の展示継続は難しくなりました。今後は地域交流事業として地域への文化的貢献や文化発信の強い思いをこめた取り組みを願う理事長の考えをもとに、地域に開かれた心安らぐミュージアムとしていつでも気軽に足を運んでもらえるような工夫をして、月替わりの展示を思考しております。小さな手作りの作品展示ですが、「この地にあって良かった」と喜んでもらえるよう地域の声を反映させたいと思います。

今年度は被災した旧建物の解体工事が開始になる予定です。それにより、しばらくは美術館の展示予定は変更や中止することが考えられます。

「益城病院創立70周年 各月展示予定」

4月	甲斐正人木版画の世界展
5月	石原昌一彫刻展「手をつなぐ」粘土体験教室
6月	熊本学園大学グループ展伊東画伯を中心に
7月	崇城大学グループ展 (本田氏)
8月	県立第二高校美術科色紙展
9月	公募展 彩花押し花展とつわぶき工房の陶芸展 9.14~
10月	浮島館作品展 書道展 写真展 町内の公募展予約 熊本大学学生による作品展
11月	病院創立70周年特別記念展 増村益城漆芸展 三春の滝桜の生長を見る写真展 (県下に配布した桜の様子) 職員と患者の作品展 大茶会 会長茶室 風のテラス 野点
12月	蔵品展



木から育つ心展



公募展 甲佐絵画クラブ

「体験教室予定」

ダスキンによる清掃と食品の衛生について	4月
緑の栽培花を植えよう	4月
スーパー竹トンボ作り熊本竹トンボ教会	6月
益城の自然観察会 益城教育委員会と	7月
絵画教室第二高校生の小学生への指導	8月
楽しい押し花	9月
楽しいデッサン教室	10月
ワンポイント料理教室	12月

展示・イベントのご案内

県央

展示

イベント

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
 ①熊本県立美術館 本館 熊本市中央区二の丸2番地 ☎096-352-2111 開館時間／9：30～17：15 （入館は16：45まで） 休館日／月曜日 （祝日の場合は開館し、翌平日休館） 観覧料／ ◆本館2階展示室 一般280円、大学生170円 ◆別棟展示室 一般210円、大学生130円 ◆本館2階及び別棟展示室の共通券 一般430円、大学生260円 ※障がい者手帳をお持ちの方及び高校生以下無料 ※特別展は展覧会毎に異なります。 	～5/10	特別展「モダンアート ニッポン！ ウッドワン美術館名品選」			一般 1100円 大学生 800円	
	4/11～7/5	「細川忠利と三宅藤兵衛～肥後にやってきた、光秀の孫たち～」				一般 210円 大学生 130円
		4/24～7/5	「大集合！肥後のわざモン！やきモン！洋モン！」			一般 280円 大学生 170円
		特別展「江戸の動物絵大集合！猿描き狙仙三兄弟 ～鶏の若冲、カエルの奉時も」			7/18～9/6	
		一般 210円 大学生 130円	「親子でみる美術展 二の丸動植物園」			7/18～9/22
		特別展「林原美術館の名宝展」			9/18～11/8	
	ギャラリートーク 「モダンアート ニッポン！」			4/5・19、5/3	14:00～14:30	観覧料要 一般 1,100円
	ギャラリートーク 「大集合！肥後のわざモン！やきモン！洋モン」			4/26、5/10・24、 6/14・28	14:00～14:30	観覧料要 一般 280円
	ミュージアムセミナー			4/18、5/9、9/26	14:00～15:00	
	 子ども美術館			5/3、8/9、9/20	10:30～12:00	
	おしゃべり鑑賞タイム			5/3、8/9、9/20	12:00～14:00	
	障がいのある方々のための鑑賞デー			4/27、7/27（予定）	障がい者手帳をお持ちの方無料	
特別講演会「光秀の孫について語る」			6/13	13:30～15:30		
おわたアート poster さしあげます 2020			8/30	10:00～16:00 （poster がなくなり次第終了）		
 ②熊本市現代美術館 熊本市中央区上通町2-3 びぶれす熊日会館3階 ☎096-278-7500 開館時間／10：00～20：00 （企画展入場は19：30まで） 休館日／毎週火曜日 ※火曜日が祝日の場合は開館し、翌平日休館 入館料／無料（ただし企画展入場は有料） 	4/11～6/14 ライフ 生きることは、表現すること					
	4/29～7/5 川野美華展 Nighthawks					
				6/27～9/6 谷川俊太郎展		
				9/26～11/1 第32回熊本市民美術展 熊本アートパレード		
	月曜ロードショー 毎週月曜日 ※14：00～、17：00～（※内容により異なる場合もあります。）					
読みがたり 毎月1回 11：30～						
詩の朗読のタベ 毎月1回 18：00～						
ホームギャラリーコンサート 毎日 19：00～19：30 （※都合により中止する場合もあります。）						
 ③熊本県伝統工芸館 熊本市中央区千葉城町3-35 ☎096-324-4930 開館時間／9：30～17：30 （週替りの展示は最終日のみ16：30まで） 休館日／月曜日が祝日・休日の場合、翌日がお休み 入館料／入館無料 2階企画・常設展示室のみ有料 大人 210円（140円）大学生・短大生・専門学校生は130円（100円） ※（ ）内は、20名以上の団体料金 ※高校生以下無料 	2/26～5/6 匠の技と心 ～未来に繋ぐ熊本の工芸Ⅱ～			一般 210円 大学生 130円		
	5/19～8/16 熊本県伝統工芸協会作品展（仮）			一般 210円 大学生 130円	一般 210円 大学生 130円	
				8/25～9/27 第49回伝統工芸 日本金工展 in 熊本		
	●4/5 アーカイブ映像上映会 水の平焼 岡部信行氏 14時～					
	●4/12 アーカイブ映像上映会 小代焼ふもと窯 井上泰秋氏 14時～					
	●4/29 アーカイブ映像上映会 山鹿灯籠 中島清氏 14時～					

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
④くまもと文学・歴史館 熊本市中央区出水2丁目5番1号 ☎096-384-5000 開館時間／9：30～17：15 休館日／火曜日（祝日の場合はその次の平日）、 毎月最終金曜日、 年末年始（12／28～1／3）、特別整理期間 入館料／無料	3/20～5/6	収蔵品展「アーカイブズに見るくまもと15」 5/21～7/5 収蔵品展「アーカイブズに見るくまもと16」 企画展「乾信一郎展」（仮称） 7/17～9/22				
⑤熊本博物館 熊本市中央区古京町3-2 ☎096-324-3500 開館時間／9：00～17：00 （最終入館は16：30まで） 休館日／毎週月曜日 （祝日の場合はその次の平日） 入場料／一般 400円 高校・大学生 300円 小 中 学 生 200円	4/1～5/24	パネル巡回展「示潜水調査船がみた深海生物」 夏季特別展「KAGAYA・銀河鉄道の夜 展」 7/18～8/30 ●5/2 考古学はオモシロイ！！ ～展示解説特別編～ ●5/2 太古の化石「フズリナ」発見！ 石灰岩の磨り出し体験 ●5/3 博物館周辺生きもの観察会 ●5/3 特別開講！ 古文書読み解き講座 ●5/4 火起こし&石臼体験 ～きなこを作ろう～ ●5/4 コズミックカレッジ「星砂を探そう」 ●5/5 ミヨウバンの結晶を作ろう ●5/6 刀のい・ろ・は Vol.2 ●5/6 大公開！ 資料保存のウラ側！ 自由研究相談会（テーマ相談会）●7/23 自由研究相談会（自由研究まとめ・標本名付け会）●8/22 4/25●●4/29 ●5/23 ●6/27 ●7/18 ●8/14 ●8/29 ●9/12 子ども科学ものづくり教室 ●7/25 ●8/8 ●8/23 9/26●				
⑥新聞博物館 熊本市中央区世安町172 ☎096-361-3071 開館時間／10：00～17：00 （最終入館16：30） 休館日／日曜、祝日、年末年始 入館料／無料	7月中旬～未定 2020東京オリンピック展					
⑦肥後の里山ギャラリー 熊本市中央区練兵町1番地 肥後銀行本店1階 ☎096-326-7800 開館時間／9：30～16：30 休館日／日曜日・祝日・年末年始 入館料／無料	2/25～4/11	熊本の現代作家展Ⅴ 中村賢次展 —伝統と挑戦— 5/25～6/27 開館5周年記念 松井文庫展 —松井文庫の風雅— 山都にきらめく星と人形浄瑠璃 サテライトミュージアム 清和高原天文台と清和文楽館 7/13～9/5 ●4/18 里山ギャラリー歴史・文化講座 利休正統の茶の湯「肥後古流」 13：30～15：00 講師：肥後の里山ギャラリー館長・肥後古流白水会会長 小堀俊夫 ●5/9 里山ギャラリー歴史・文化講座 松井家の歴史と文化財 13：30～15：00 講師：松井文庫理事長・八代市立博物館未来の森ミュージアム館長 松井葵之氏 6/13 肥後の里山ギャラリー5周年記念講演 13：30～（未定） 細川三代と天下泰平 一戦国から平和への大転換に果たした役割— 講師：熊本大学教授・永青文庫研究センター長 稲葉継陽氏 里山ギャラリー歴史・文化講座 講師：熊本城総合事務所所長 9/12 ● 出水・水前寺・江津湖地域の歴史2500年 網田龍生氏 13：30～15：00 里山ギャラリー歴史・文化講座 講師：南九州大学名誉教授 9/26 ● 熊本水前寺地区の武家庭園と九州の大名庭園の魅力 永松義博氏 13：30～15：00				

展示・イベントのご案内

県央

展示

イベント

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
⑧島田美術館 熊本市西区島崎4-5-28 ☎096-352-4597 開館時間／10：00～17：00 休館日／火曜定休・展示替え期間 年未年始(12/27～1/3) ただし1/4～1/6は10：00～15：00 入館料／一般700円、大・高校生400円、 小・中学生200円	2/5～6/22 光秀の残映					
⑨熊本市 塚原歴史民俗資料館 熊本市南区城南町塚原1924番地 ☎0964-28-5962 開館時間／9：00～16：30 休館日／月曜日(月曜日祝日の場合は翌日) 入館料／高校生以上200円(団体30名以上160円) 小中学生100円(団体30名以上80円)	●4/5 学芸員と歩く野外博物館 9：00～正午	●4/19 土器づくり教室(春) 9：00～正午	●5/23 榎実鉄砲を作って遊ぼう 10：00～正午 小学生	●6/28 古代文様のメダルを作ろう 10：00～正午	●7/26 藍(愛)染体験教室 9：30～正午	
			小中学生 古代体験教室 勾玉づくりと火おこし ●8/7 10：00～正午	小中学生 古代体験教室 巴型銅器づくりと火おこし ●8/8 10：00～正午	小中学生 古代体験教室 オリジナル埴輪づくりと火おこし ●8/9 10：00～正午	●9/27 古代織体験教室 10：00～正午
⑩熊本国際民藝館 熊本市北区龍田1-5-2 ☎096-338-7504 開館時間／10：00～16：00 休館日／毎週月曜日 (祝日の場合は翌火曜日) 入館料／500円	5/1～7/31 企画展「外村吉之介の眼力」					企画展「戸田東陰コレクション展」9/1～11/29
				●7/23 少年民芸夏季学校 「草木染め」		
⑪宇城市不知火美術館 宇城市不知火町高良2352 ☎0964-32-6222 開館時間／10：00～18：00 (土日祝は17：00閉館) 休館日／月曜日(月曜が祝日の場合は翌火曜) 入館料／大人300円、大高生200円、 中学生以下無料	4/15～6/7 企画展「グリーン＆グリーン 木寺渡と植物を描いた画家たち」			7/15～8/30 企画展「クレヨン画家 加藤休ミ絵本原画展」	9/17～11/1 企画展「八代亜紀 アートの世界」	
⑫熊本県博物館 ネットワークセンター 宇城市松橋町豊福1695 ☎0964-34-3301 開館時間／9：00～17：00 休館日／月曜日(月曜が祝日の場合は翌日) 入館料／無料	3/24～6/21 松橋地域に残る古文書の世界			6/30～8/30 「レッドデータブックくまもと2019」の動物たち	9/8～10/11 「わらの形～民俗写真家の眼差し～」白石巖写真展4	

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
13 御船町恐竜博物館 上益城郡御船町大字御船995-6 ☎096-282-4051 開館時間／9：00～17：00 休館日／毎週月曜日 （月曜日が祝日の場合はその翌日）、 年末年始 ＊ゴールデンウィークや夏休み、特別展開催時 などは月曜日も開館することがあります。 入館料／大人500円、高校・大学生300円、 小・中学生200円、 小学生未満＊は無料 ※ただし保護者の同伴が必要 夏期特別展を開催予定です。詳しくはHP等 をご覧ください。	3/20～5/10 	国立科学博物館・コラボミュージアム in みふね 生命のれきしー君につながるものがたりー わくわく体験教室 「恐竜コースターづくり」 10:00～11:30 13:30～15:00 100円 別途観覧料必要				9/26 ●
	●4/11	●4/25 10:00～11:30 13:30～15:00	わくわく体験教室 「紙粘土でアンモナイトづくり」 100円 別途観覧料必要			9/12 ● 10:00～11:30
		●5/9	わくわく体験教室 「恐竜缶バッジづくり」 100円 別途観覧料必要			
		●5/23	わくわく体験教室 「キラキラ石の万華鏡づくり」 200円 別途観覧料必要			
	100円 別途観覧料必要	わくわく体験教室 「アンモナイトのマグネットづくり」	●6/13 10:00～11:30 13:30～15:00		●8/22 10:00～11:30	
			わくわく体験教室 「恐竜キーホルダーづくり」	●6/27 10:00～11:30 13:30～15:00	100円 別途観覧料必要	
	200円 別途観覧料必要	わくわく体験教室 「中生代のオーロラボックスづくり」	●7/11 10:00～11:30 13:30～15:00			
	100円 別途観覧料必要	わくわく体験教室 「恐竜のポップアップカードづくり」	●7/25 10:00～11:30			
			わくわく体験教室 「恐竜のしおりづくり」	●8/8 10:00～11:30		

県北

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
14 玉名市立歴史博物館 こころピア 玉名市岩崎117 ☎0968-74-3989 開館時間／9：00～17：00 （入館は16：30まで） 休 館 日／月曜日および祝日の翌日、 年末年始 入 館 料／一般300円、大学生200円、 高校生以下無料 （常設展・企画展のみ有料）	1/25～4/12 	企画展「玉名の米作り～二千年の歴史～」 4/25～7/12 企画展「大玉名展 きらめく歴史」 5/16～6/7 催し物「赤星亮衛とねむの木の子守り歌展」 6/20～7/12 催し物「玉名の自然災害とくらし展」 催し物「金栗四三展」7/18～9/6 企画展「大玉名展 きらめく人びと」7/26～10/18 催し物「玉名の昆虫展」8/1～8/30 催し物「第9回 たまな発掘速報展」9/12～10/25 ●5/5 体験学習「子どもの日 たんけん！博物館」 9：00～16：00 ●5/17 こころピア感謝フェスタ 9：00～15：00 体験学習「夏休み たんけん！博物館」 9：00～16：00				

展示・イベントのご案内

県北

展示

イベント

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
15 熊本県立装飾古墳館 山鹿市鹿央町岩原3085番地 ☎0968-36-2151 開館時間／9：30～17：15 休館日／毎週月曜日 （祝日の場合はその次の平日） 入館料／430円			6月（予定）企画展「古墳・コフン・こふんってなあに。」			
			企画展「平和の誓約展」（仮称）	8月（予定）		
		●5/5 古墳館へ5・5・GO！ 10:00～16:00	一部有料			
			●6/6 鹿角アクセサリーづくり 10:00～12:00	300円		
				●7/11 管玉づくり 10:00～12:30	500円	小4以上
		500円	ベンガラ染めハンカチづくり 10:00～12:30	●8/1		
			小学生以上 1,000円	琥珀勾玉づくり 10:00～12:00	●9/12	
16 山鹿市立博物館 山鹿市鍋田2085 ☎0968-43-1145 開館時間／9：00～17：00 休館日／月曜日 （月曜日が祝日の場合その翌日） 入館料／一般・大学生270円、 高校生以下70円			6月頃 夏季企画展「昆虫展示」（仮）			
17 坂本善三美術館 阿蘇郡小国町黒淵2877 ☎0967-46-5732 開館時間／9：00～17：00 休館日／月曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始 展示替え臨時休館 入館料／一般 500円（400円） 大・高生 400円（320円） 小・中生 200円（150円） （ ）は20人以上の団体	3/20～5/17 おぐに木工展					
	3/20～6/14 リトグラフィの魅力 善三版画全作品					
			6/20～9/6 けはいを描く 坂本善三の空間			
		5月頃（予定）zenzo アートフリマ 10：00～16：30	出店料 500円			

県南

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
18 八代市立博物館未来の森ミュージアム 八代市西松江城町12-35 ☎0965-34-5555 開館時間／9：00～17：00（入館は16：30まで） 休館日／毎週月曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始の休館（12月29日～翌年1月3日） 入館料／一般310円（240円）、 高大生200円（160円） ※（ ）は20人以上の団体料金		4/24～6/7 春季特別展覧会「武將の備え ～八代城主松井家の武器と武具～」		一般 700円（560円）※中学生以下・障がい者手帳をご提示の方は無料 高大生 500円（400円）※（ ）は20名以上の団体料金 ※5月5日（火・こどもの日）は無料開館		
					夏季特別展覧会「やつしろ美術動物園2」（仮称）7/17～8/30	
		●5/2 特別講演会「松井家伝来の武器と武具」 講師：林 千寿（当館学芸員） 14：00～15：30 先着80名 会場：八代市立博物館講義室				
19 松井文庫 八代市北の丸町3-15 ☎0965-33-0171 開館時間／9：00～17：00 休館日／月曜日 （祝日の場合は次の平日） 入館料／500円		4/17～7/19 武家のくらし～飲食の器・香道具と文房具～				
			夏の風物詩 ～妖怪絵巻・朝顔写生図巻ガラスの器・染付磁器～		7/31～9/27	

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
20 芦北町立星野富弘美術館 芦北町湯浦1439-2 ☎0966-86-1600 開館時間／9：00～17：00 休館日／毎月第2・4月曜 （祝日の場合は翌平日） 年末年始 入館料／一般500円、小中学生300円、 幼児無料	3/10～5/10 第13回 星野富弘美術館詩画公募展入賞作品展 同時開催「春の展示」	5/12～7/26 特別展①「星野富弘のおいしい詩画展（仮）」			5/12～9/27 季節の常設展「夏」	
				特別展②「笑っ展（仮）」 7/28～9/27		
					季節の常設展「秋」 9/29～12/13	
					企画展①「かあちゃん（仮）」 9/29～12/13	
21 湯前まんが美術館 球磨郡湯前町1834番地1 ☎0966-43-2050 開館時間／9：30～17：00 休館日／12/28～1/3 入館料／高校生以上300円（210円） 小学生以上100円（70円） 括弧内は団体料金		4/29～8/30 企画展「ギガタウン～この史代ワールド～」				
22 山江村歴史民俗資料館 球磨郡山江村大字山田甲1360 ☎0966-23-3604 開館時間／10：00～17：00 （入館16：30まで） 休館日／毎週月曜日、祝日 （※企画展開催中は開館） 年末年始（12/28-1/4） 臨時休館日 入館料／200円、高校生以下無料 20名以上の団体は150円	4月～5月（仮） 山江村タイムカプセル展		200円（150円） 高校生以下無料 ※（ ）内は20名以上の団体料金			
			200円（150円） 高校生以下無料 ※（ ）内は20名以上の団体料金	（仮）やまえのほとけ展		9月～12月
23 天草市立御所浦 白亜紀資料館 天草市御所浦町御所浦4310-5 ☎0969-67-2325 開館時間／8:30～17:00（入館16：30まで） （特別展開催時は9：00～17:00） 休館日／月曜 （祝休日と重なる場合は次の平日） （特別展開催時は開館） 入館料／大人200円、高校生150円 小・中学生100円、幼児無料		特別展「あまくさ1億年の旅（仮称）」 第22回恐竜絵画コンテスト作品展	7/18～8/31（予定）			大人 300円 高校生 250円 小中学生200円 （予定）
	小学生以上 ● 5/2～6	ゴールデンウィーク化石教室 9：30～11：30 13：30～15：30	大人 200円 高校生 150円 小中学生100円			
	～6/15（予定）	第22回恐竜絵画コンテスト作品募集				幼児以上
24 天草四郎ミュージアム 上天草市大矢野町中977-1 ☎0964-56-5311 開館時間／9：00～17：00 休館日／年末、年始（12/29～1/1） 施設点検日（1月及び6月の第2水曜日） 入館料／大人600円、小人300円	2/17～5/30 企画展「荒ぶる祈り 甦る一揆と四郎の記憶」					



県央

- ①熊本県立美術館 本館
- ②熊本市現代美術館
- ③熊本県伝統工芸館
- ④くまもと文学・歴史館
- ⑤熊本博物館
- ⑥新聞博物館
- ⑦肥後の里山ギャラリー
- ⑧島田美術館
- ⑨熊本市塚原歴史民俗資料館
- ⑩熊本国際民藝館

県北

- ⑪宇城市不知火美術館
- ⑫熊本県博物館ネットワークセンター
- ⑬御船町恐竜博物館
- A 田原坂西南戦争資料館
- B 犬飼記念美術館
- ⑭玉名市立歴史博物館ころこピア
- ⑮熊本県立装飾古墳館
- ⑯山鹿市立博物館
- ⑰坂本善三美術館
- C 菊池神社歴史館

県南

- ⑱八代市立博物館未来の森ミュージアム
- ⑲松井文庫
- ⑳芦北町立星野富弘美術館
- ㉑湯前まんが美術館
- ㉒山江村歴史民俗資料館
- ㉓天草市立御所浦白亜紀資料館
- ㉔天草四郎ミュージアム

発行／熊本県博物館ネットワークセンター

〒869-0524 熊本県宇城市松橋町豊福 1695
TEL : 0964-34-3301 FAX : 0964-34-3302

○記載事項は 2020 年 3 月時点で各館から提供された情報に基づいています。
○休館日は、掲載されたもの以外に、年末年始や展示替え期間などの休館があります。
○料金は、企画展、特別展が別料金の場合があります。
○その他、詳しくは各館のホームページ等をご参照ください。